

▶ 「看護の日・看護週間」とは

毎年5月12日は「**看護の日**」です。

そして、12日を含む週の日曜日から土曜日までが

「**看護週間**」です。



「看護の日・看護週間」のメインテーマは「**看護の心をみんなの心に**」です。

主に看護協会が主体となって全国各地で看護に関する楽しいイベントが行われます。

「看護の日」制定の趣旨

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年に制定されました。市民・有識者による「看護の日の制定を願う会」の運動が、きっかけでした。

5月12日の由来

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。1965年から、国際看護師協会(本部:ジュネーブ)は、この日を「国際看護師の日」に定めています。



いのちに寄り添う
プロフェッショナルとして。

私たち日本人看護士は、日本の医療の中心で、
一人ひとりの命を大切に、笑顔で人生の最期を看取ることを誇りに思っています。
私たちは、患者の痛みや不安を和らげ、患者のいのちの最期まで寄り添う仕事、
そのために、日々研鑽を怠りません。
看護士として、日々研鑽を怠り、
ご褒美として、心から褒めてくださる方々を誇りに思っています。
患者さんへの思いやりを、

5月7日(日)～5月13日(土)まで
看護週間

※ 5月7日(日)～5月13日(土)まで、全国の看護士が、看護週間を記念して、白衣を着用し、笑顔で患者さんへのケアを行います。
※ 5月12日(金)は、看護士の日として、全国の看護士が、白衣を着用し、笑顔で患者さんへのケアを行います。
※ 5月12日(金)は、看護士の日として、全国の看護士が、白衣を着用し、笑顔で患者さんへのケアを行います。

お問い合わせ先：日本看護協会 看護士の日推進委員会



日本看護協会

5月12日は
看護の日